

美術科

【学習の目標と学習方法】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養うことをねらいとします。

<p>授業について</p> <ul style="list-style-type: none"> *自分の制作と照らし合わせ、作品制作を計画的に取り組む。 *お互いの作品について、良いところや問題点を話し合い、自分の作品に生かす。 *作品は最後まで作り上げ、自分の作品も人の作品も大切に作る。 <p>生徒の皆さんに</p> <ul style="list-style-type: none"> *授業実数が少ないので、毎時間の授業を無駄にしないで大切にしよう。 *説明をよく理解し、集中力を持続させて制作しよう。 *自分なりの表現方法を工夫して、楽しんで制作しよう。 *宿題や提出期限は必ず守ろう。 	<p>家庭学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> *身の回りのあらゆるものに目を向け、美しいと感じるものを増やしていきましょう。 <p>試験前はこのような取り組みよう</p> <ul style="list-style-type: none"> *制作の手順や注意点を思い出し、重要なポイントや言葉を復習する。 *学習プリントをよく読み、鑑賞のポイントなど全体を把握する。
--	---

	興味・関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
評価観点	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて豊かに発想し、よさや美しさなどを考え心豊かで創造的な表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて、表現の技能を身につけ、意図に応じて表現方法などを創意工夫し創造的に表している。	感性や想像力を働かせて、美術作品などからよさや美しさなどを感じ取り味わったり、美術文化を理解したりしている。
評価資料	<ul style="list-style-type: none"> ・学習プリント ・作品などの提出物 ・定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品（アイディアスケッチ、表現の仕方、方法） 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現技能の知識、理解・丁寧さ ・表現技能の工夫、応用 ・作品 ・定期テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習プリント ・定期テスト

1年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計45 h
	レタリング (4)	色面基礎 (4)	ポスター (8)				ゆるキャラ (15)				デッサン (14)		
2年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計35 h
			平面構成 (11)				奇木細工 (14)				コラージュ (10)		
3年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計35 h
			トリックアート (12)				篆刻 (13)				スクラッチボード (10)		